

河北潟 琵琶湖より長〜いハッタミミズをさがそう

『ハッタミミズ』コンテスト

本家「八田・かほくがた」の意地をみせるぞ！

■河北潟自然再生まつり会場にて審査
2014年10月19日(日) 13:00~14:00

結果発表14:40

会場:こなん水辺公園・芝生広場
(金沢市東蚊爪町マ32-1)



ハッタミミズは、のびると1メートル近くにもなる、日本で一番長いミミズです。
ハッタミミズの「ハッタ」とは、河北潟の南に位置する「八田」という集落からついた名前です。石川県八田村(現石川県金沢市八田町)産の標本をもとに1930年に新種としてハッタミミズが記載されました。
近年まで河北潟地域の狭いエリアにのみ生息するものと思われていましたが、石川・福井・滋賀県からも見つかっています。琵琶湖では「ハッタミミズダービー」が繰り広げられ大物も確認されています。本家「八田」の意地をみせ、琵琶湖より長いハッタミミズを河北潟地域からみつけましょう。

■ハッタミミズコンテスト・参加方法

- ハッタミミズの長さを競います。
- とれたハッタミミズをバケツなどに入れて、会場「こなん水辺公園・芝生広場」まで持ってきてください。水や泥を少し一緒に入れてあげるとミミズがあまり苦しみません。
- 会場まで持ってこれない場合は、写真を撮影してください。ハッタミミズの頭をもって、定規といっしょに撮影してください。撮影した写真は、1) プリントしたものをお持ちいただく(写真は返却できません)か、2) デジタル画像を18日までにメールにて送信ください。宛先 info@kahokugata.sakura.ne.jp、①長さ、②撮影年月日、③お名前、④捕まえた場所の情報を添えてください。

優勝者には
豪華賞品をプレゼント！



※ハッタミミズが切れてしまうと、計測できなくなりますので、切れないように優しくあつかってください。

切れた場合は切れたところまでの長さしか対象になりませんので、ご注意ください。 **19日は審査会をおこないます。**

みつけ方：ハッタミミズは、やわらかい肥えた土壌の、田んぼの畦(田んぼと田んぼを仕切る土が盛られているところ)の近くや、土水路の水辺などにみられます。糞塊の下を掘り出してみると、見つかります。ハッタミミズを知っている年配の方と一緒にさがすことをおすすめします。

ミミズを探すときは、農道を走る車に十分ご注意ください。

地元のハッタミミズを知っている おじいちゃん、おばあちゃんと一緒にさがそう！

むかしいたところに、ハッタミミズが見つかるでしょうか。おじいちゃんとお孫さん、ご家族で、さがしてみましょ。立派なハッタミミズがいたところ、いなかったところ、コンテスト応募の際に、ハッタミミズの生息環境についての情報も一緒に聞かせてください。

ハッタミミズは、河北潟のウナギ漁の餌につかわれた。



ハッタミミズの糞塊

すぐには見つからないので、前もって探してね！

☆取り方がわからない場合は下記までご連絡ください。



NPO法人河北潟湖沼研究所 〒929-0342 石川県河北郡津幡町字北中条ナ9-9
電話076-288-5803 fax076-255-6941 info@kahokugata.sakura.ne.jp